

授業に関するアンケート（2017年度春学期・学部） 実施結果に対する授業評価報告

- ・授業アンケート結果の数値や「教員コメント」に基づいて、学科等の総括を概ね4ページ以内でご記入ください。
- ・原則として、すべての項目にご記入ください。
- ・可能な限り、箇条書きでご記入ください。

学科等
教職課程センター

（1）授業実施に関する質問結果について

1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの科目において、ほぼシラバス通りと評価された。 ・ 同科目（同内容）の2クラスで一方の評価が低い事例があり、学生の受け止め方の違いによると思われる。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの科目において、受講生の理解度を確かめながら進められていたと評価された。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの科目において、合っていたと評価された。 ・ 理数系と教職の実践演習に関する教科ではやや易しいと受け止められていた。 ・ 同科目（同内容）の2クラスでは、全体に授業への評価が高いクラスの方が授業内容を難しく捉えているのではないと思われる。
4. 教員からの一方的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの科目において、対話やディスカッションが取り入れられることにより、双方向性が確保されていた。 ・ 一部の科目では、受講生からの発言が全員に求められるわけではなかったという点で更なる工夫が必要である。 ・ 協同学習の理論と方法を取り入れながら、アクティブ・ラーニング型授業を実施している。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的な振り返りのコメントは次の講義で行っている。 ・ 提出物回収後の返却を行っていないものがあつたので、今後は全員への返却を行う。 ・ 提出物が授業最終週のレポートのみであった科目では、成績としてフィードバックできただけであった。
6. 言葉による説明だけではなく、受講生の理解を促進する工夫がなされていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講生の理解度を授業中に確かめている。 ・ パワーポイントの使用、DVD、印刷資料などの使用や臨機応変の工夫が、数値に反映されていた。 ・ 表やグラフの読み取りと表現活動を含め、思考の外化を実施している。
7. 自主学習を促す工夫がなされていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 反転学習と復習学習をマナビーで配信した。 ・ テキストを読んで事前課題に答えて授業に臨むという方法が肯定的に受け止められていると判断する。 ・ 小テストを全ての科目に取り入れて自主学習が促進されたが、相対的にはまだ不足しているという結果だった。 ・ あまりできていなかった。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。
<ul style="list-style-type: none"> ・ Q6の数値が低かったクラスでは、「パワーポイント等」の選択率が高かった。 ・ プリントの工夫が必要。 ・ パワーポイントと受講生のノートテイキングのタイミングを考え、やや説明が早い点を改善したい。

（2）この授業の学修行動に関する質問結果について

9. この授業の予習、復習、自主学習に1週当たり平均どれくらいの時間をかけましたか。 ※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 演習を中心とする教科で2.5時間を超えているのは、適切な目標設定と課題を与えているためと考えられる。 ・ 演習以外の科目には、もっと探求的な内容を加えて自主学習を高める必要がある。

10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの科目で良好な結果であった。 ・ こちらから指名したときには述べていた。 ・ 学生のディスカッションを中心に進めていることが、比較的良好的な評価につながったと思われる。 ・ 受講生に口頭による質問の時間を与えるのみならず、秋学期は記述によって質問を受けることにする。
11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講生にとって専門教科ではないので、関連分野への学習を深めることは難しいが、今後も受講生の興味・関心をさらに喚起する工夫を考えたい。 ・ 平均を超える結果であり、教科横断的な学習や関連分野の資料等を取り入れている効果の現れと捉えることができる。
12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか (複数選択可)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職科目のため「資格」の選択率が高い。 ・ 受講生から親近感を持たれるような授業づくりを考えていきたい。

(3) この授業の到達目標に関する質問結果について

13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの科目で、到達目標を達成しやすいように指導がなされていたと評価された。 ・ 毎回ではないが、到達目標を念頭に置いて授業に取り組んだ。 ・ 授業の到達目標や授業者としての思いを十分に伝えられていないところがあったと思われる。
14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 到達目標を達成できていない受講生もいた。 ・ 今後も到達目標と授業内容の関連に関して意識的に取り組んでいきたい。
15. DWCLA10 の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に役立ったと感じられるものをすべて選んでください (複数選択可、なしも可)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 概して「思考力」の選択率が高い。 ・ 「思いやる力」を選択している受講生がいることを今後も大切に考えたい。 ・ 想定した項目とほぼ対応しており、学習の到達目標と成果の一致が見られる。

(4) その他

<ul style="list-style-type: none"> ・ 「教育相談」に関しては、受講生のニーズと授業内容がややずれていると感じている。 ・ 同科目の2クラスのうち、一方のクラスで全体に評価が低く、授業内容及び学生対応について批判的な意見の記述が見られた。後者については思い当たることがないが、そのこと自体が問題であると反省する。
